

日本原子力学会標準委員会 リスク専門部会 レベル2PRA 分科会  
第28回会合議事要旨

日時：2018年10月30日（火）13:30～17:40

場所：関西電力東京支社 会議室

出席者：（敬称略）

委員：阿部（主査）、成宮（副主査）、中村（幹事）、小野田、楠木、佐々木、豊嶋、橋本、  
村松（途中参加）、濱崎、山本（途中退席）、渡邊 12名出席

委員候補：千年 1名出席

常時参加者：宇井（途中まで村松委員の代理）、松永、西村、諏訪、小原 5名出席

常時参加者候補：友澤 1名出席

**議事：**

議事に先立ち、定足数の確認を行うとともに配布資料の確認を行い、本日の議題を確認した。

**議題1 前回議事録の確認**

幹事より資料 P10SC28-1 に基づき、前回議事録要旨（案）について説明があった。コメントは無かったが、一部誤記が確認されたため修正したうえで正式版として提出することとなった。

**議題2 人事案件について**

幹事より資料 P10SC28-2 に基づき、以下の報告事項（委員退任）、承認事項（委員選任、常時参加者の登録）について説明があり、承認事項は承認された。

1. 報告事項

（1）委員退任：西村 丹子

2. 承認事項

（1）委員選任：千年 宏昌（濱崎委員推薦）

（2）常時参加者登録：友澤 孝司

**議題3 リスク専門部会書面投票の結果報告とコメント対応について**

（1）これまでの経緯と書面投票結果

議論に先立ち幹事より P10SC28-3-1 を用いてこれまでの経緯及び本日の審議内容についての確認を行い、P10SC28-3-2 を用いて2018年9月27日～10月11日の間で実施されたリスク専門部会の書面投票の結果、可決となったことが報告された。

(2) 書面投票コメントに対する対応

その後、各委員より、P10SC28-3-3、P10SC28-3-5 及び P10SC28-3-6 を用いてリスク専門部会書面投票コメントの反映状況の報告がなされ、議論が行われた。

(3) 本文規定の抜け落ちに対する対応

さらに、幹事より P10SC28-3-4 を用いてレベル 2PRA 標準の本文規定について抜け落ちが確認されたことが報告された。抜け落ちた規定を標準文案に追加することについてリスク専門部会で追加のメール審議が行われることが説明された。

#### 議題 4 その他

今後のスケジュールとして、リスク専門部会のメール審議を 11 月 1 日から 15 日間の予定で実施され、第 47 回リスク専門部会が 11 月 22 日に開催される。必要に応じて 11 月 28 日にレベル 2PRA 分科会を追加開催する。開催するか否かは 11 月 22 日のリスク専門部会の結果をもって判断し分科会参加者へ連絡する。

第 29 回 2018 年 11 月 28 日 (13:30~17:30) に必要に応じて臨時で開催

第 30 回 2019 年 2 月 8 日 (13:30~17:30) に開催予定

以 上